

市議会だより



かつては刀鍛冶が軒を並べた町『鍛冶町』が現在も残っています。

その鍛冶町で鋼を打つ音を立てながら手造りの刃物を打っているのが、三九郎鎌本舗の十代目の佐藤三九郎氏(写真)です。

「三九郎鎌」の品質は、全国の鎌生産業界でも高く評価され、米沢打刃物の名声を高めています。

この伝統的技術を、後進に受け継いでいってほしいものです。



平成12年12月定例会

	ページ
◆12月定例会の総括	2
◆決算特別委員会の審査から	3
◆一般質問	4
◆予算特別委員会の審査から	9
◆常任委員会の審査から	11
◆請願・スポット・あとがき	12

平成11年度

12月定例会
5日～20日

一般会計決算を認定

決算案件15件を認定したほか、
議案26件をすべて原案可決



平成十二年十二月定例会は、五日から二〇日までの一六日間の会期で開きました。

初日の本会議では、報告案件一件と承認案件一件をそれぞれ了承・承認した後、議案三七件と請願三件を各委員会にそれぞれ付託しました。

七日と八日には、市政全般にわたり一〇人の議員が一般質問を行いました。

一一～一三日には、決算特別委員会を開き、一般会計及び一四特別会計における平成一一年度の決算について審査を行いました。

一四日には、本会議を開き、追加議案四件を各委員会に付託するとともに、総務・建設常任委員会を開き、議案の審査を行いました。
一五日には、民生・産業文教常任委員会を開き議案及び請願の審査を行いました。

一八日には、予算特別委員会を開き補正予算五件について審査を行いました。

最終日の二〇日の本会議では、各委員長報告が行われ、決算案件一五件を認定したほか、予算案件などの議案二六件をすべて原案どおり可決しました。

また、請願については、採択二件、継続審査一件となり、議員発議の意見書一件を可決し、一六日間にわたる十二月議会を閉会しました。

決算特別委員会の審査から

決算特別委員会は、一月一日から三日までの三日間にわたって開催し、一般会計及び一四特別会計における平成二十一年度の決算を審査しました。

その結果、いずれも認定すべきものと決まりました。

質疑の主なものは、次のとおりです。

〔委員〕決算審査結果を次年度予算に反映させるために、一般会計などの決算認定に付す時期を見直す考えは。

〔収入役〕決算認定に付す時期については、会計課、監査委員事務局及び担当課の三者による調整を要しますが、企業会計決算を九月定例会で認定に付していることから、一般会計決算等についても、同様に取り扱うことが可能かどうか、前向きに検討したいと考えております。

〔委員〕広域的地域情報通信ネットワーク整備促進モデル構築事業の成果と今後の展開は。

〔企画調整課長〕郵政省の委託事業として、置賜二市二町間でCATVの通信網を使って、相互に住民票と印鑑証明を広域的に発行できるシステム開発を行ったもので、セキュリティの問題など、まだまだ解決すべき点はあるものの、その実施は可能であることが確認されました。しかし、自治省で、平成一五年をめどに、全国どこからでも住民票の発行が可能となるシステムを整備していく方針を固めていることから、実施については、そちらとの整合性を図りながら検討していきます。

養護施設での

乳幼児の

受け入れ態勢は

〔委員〕幼児虐待などの未然防止の観点から、養護施設での乳幼児の受け入れ態勢は。

〔社会課長〕本市の養護施設興望館については、平成一二年度からの民間委託化、また、定数を六〇人から三〇人に減員したことを受けて、電気、機械設備等の更新や、部屋にベッドなどを設置し、余裕あるスペースに改造するなどの大規模改修を行ったところですが、県児童相談所の措置により、三歳未満児以下の乳幼児の受け入れを行っている施設は、県内六養護施設のうち、鶴岡乳児院のみとなっております。

〔委員〕サルによる農作物被害の状況と対策は。

〔農林課長〕周辺地域の山間部、特に、吾妻山系の南原地区に多くの群れが生息しており、農作物や人畜への被害も甚大であり、これまで電動ガンや威嚇音発生装置などの対策を行ってきたものの、サルとの知恵比べの状況にあり、持続して効果的な対策は見出せず、苦慮しているところだ。現在は、先進事例などを参考に、電気柵の設置など様々な手法を検討しており、地域住民の理解を得ながら、一丸となって問題解決に努めていると考えております。

〔委員〕雇用創出のための経済活性化策は。

〔商工観光課長〕新産業・しごと創り協議会への補助金支出や産業創出コーディネーター業務の委託などにより、起業化推進事業の展開を図るとともに、山形大学工学部との連携により、ウコギを活用した製品づくりや各種工業製品の開発を支援することなどで、雇用創出につながる地域経済の活性化に努めております。

〔委員〕本市の小中学校における学力の実態は。

〔教育次長〕毎年実施している学力検査等の結果から、標準学力テストにおいて、全国標準を百とした場合、小学校においては、理科は標準を超えているものの、他の科目は若干下回っていることから、今後も引き続き、学力の実態把握に努めるとともに、その対策に努めていきたいと考えております。

地場物のそ菜の 取扱い状況は

〔委員〕青果物地方卸売市場における地場物のそ菜の取扱い状況は。

〔農林課長〕近年特に輸入そ菜が増加しているなかで、平成一一年度における地場物そ菜の取扱いは、全体の二三%を占めており、前年度より二ポイント減少しているものの、市場での取扱い全体数量も年々増加しています。

〔委員〕老人福祉施設などの入所待機者への対策は。

〔国保介護課長〕介護保険制度を着実に推進する上で、在宅サービスの充実とともに、施設サービスの拡充が必要不可欠とし、在宅複合型施設を併設した総合的な社会福祉施設の平成一四年度の開設を目指して、老人福祉施設六〇床及び老人保健施設百床の合築整備を県に強く要望しており、それらが整備されるまではグループホームなどの活用などにより対応していきたいと考えております。

〔委員〕下水道受益者負担金の取扱いについて

〔下水道課長〕下水道受益者負担金の納付が困難な方については、条例の定めに従い、減免や猶予措置を講じるとともに、分割納付の回数増や期間の延長など、様々な措置を検討し、確実な納付が図られるよう努めております。

「市政のここが聞きたい」

12月定例会では10名の議員が質問を行いました。

詳しくは3月に会議録ができますので、議会事務局、情報公開コーナー（4階）、市立図書館でお気軽にご覧ください。

市街地循環バスについて



遠藤 宏三 議員

駅や学校、商店街、病院、公
共施設を結び東西軸と南北軸を
設定して、交通弱者のため、定
額料金で循環バスを運行できな
いか。

〔市長〕バス事業法の改正もあ
り目下、市民バス検討委員会に
おいて多角的に検討していただ
いております。ご提案の趣旨を
踏まえながら答申をいただき、
議会に回り平成一三年度中に循
環バスをスタートさせたいと思
っています。

杉木立ちの中、稽照殿の宝物
と共に近現代の美術と彫刻の常
設展示を可能とし鑑賞できるよ
うに美術館を旧博物館跡地に開
設できないか。

〔教育長〕土地所有者でありま
す上杉神社の意向に沿って進め
るべきと考えています。現在の
ところ美術品の展示効果や維持
管理もあり、新博物館の企画展
示室に郷土出身作家の作品を展
示する計画です。なお、館所蔵

品として各先生の所蔵点数は、
桜井祐一氏二二二点、椿貞雄氏
四二点、遠藤桑樹氏六四点、福
王寺法林氏一点となります。

私たちの先祖に繋がる縄文人、
古代の人々の暮らしの厳しさや
智慧、想いを理解できる埋蔵文
化財センター建設の考えはない
か。生涯学習や学校荒廃、青少
年非行にも役立つ場であり古代
の生活文化である資料の公開展
示を検討すべきでは。

〔教育長〕本市の埋蔵文化財は
貴重なものが数多く発見されて
おり、その点数は約三五〇万点
あります。

現在の埋蔵文化財資料室は、
東北中央自動車道路の計画路線
内であり事業の進捗なども考慮
に入れ移転新設に向けて準備を
具体的に進めなければと考えて
おります。

米沢の近時における 過去と未来について



木村 政信 議員

地方の政治と行政は、地域社
会の形成と存立に、果たすべき
責任と得るべき信頼を担ってい
る。過去から今に、その責任と
信頼を欠くものとして「市道未
登記部分」があるが、政治家と
してどう判断し、行政の長とし
てどう対応するのか。次に、今
から未来に「高齢社会」がある。
人口減での高齢社会だから「夢
をみれる老人大国」でなければ
ならないが、雇用や労働環境を
どう認識し対応するのか市長に
お聞きし、生涯学習などについ
て教育長の考えをお聞きしたい。

〔市長〕未登記地についてはそ
れらが少しずつでありますため、
費用対効果などを考えますとそ
んなに目くじらを立てる程の事
ではないものとなっております
が、眼界もあり地味で長い道の
りであっても対応してまいりた
いと思っています。

次に高齢者雇用の件ですが、
制度的にはなかなか難しいよう
です。年金制度が整って定年が

高まりつつありますから、若年
減給の方をどうするかが先だと
そう思っています。

〔教育長〕人間の存在とかかわ
りの追求、その中で生涯学習や
生涯スポーツを考えていきたい
と思います。そしてそこから、
自分の役割というものを見つけ
出した時に主体的な生き方が存
在するのだと思いますので、存
在とかかわり、そして役割を、
生涯学習の中で深めていかなけ
ればと考えております。

未登記地の件は、軽微で負担
が大きく難しいからという理由
で先送りしてはならないと思う
代表として提起したものだから、
計画的な処理を望みたい。

高齢社会のあり方については、
苦しい世の中でも高齢者がきち
んと生きていける社会であれば、
今苦しくても、安心して頑張り
生きることが出来ると願ひ提案
した。改めて、そんな地域社会
の実現を望みたい。

市町村の合併について



山村 明 議員

近隣の市町の首長・行政・議会・住民の合併への意識をどのように感じているのか。市庁舎の建て替え・図書館・陸上競技場・国際コンベンションホールなど、公共施設の建設の財政負担が合併によって軽くなるのか兼ね合いをどのように考えておられるか。

〔市長〕合併について隣接自治体の首長との具体的な話し合いはしておりません。各市町に似た施設が一つずつあり、広い合併ほど新たな視点に立って規模的にもより良い建設計画を立案することが可能になってくるのではなからうかと思えます。

県知事は、企業の規模に応じた課税する外形標準課税導入案の国の方針を歓迎すると言われたがどう思われるか。

〔市長〕地方自治体は財源不足なので、新たな税源を制度として導入するならば歓迎だという意味だと思います。



高橋 嘉門 議員

地方分権・広域合併・行革は

三点セット

地方分権一括法の施行により市政運営や財政面、そして市民への対応に、変化や影響があったのか。

〔市長〕何も変化はございません。あれは地方分権と聞いていけません。中央と地方の金の分け方など、今後大いに国において議論されて、広域合併と行革、地方分権の三点セットで早急に、権限も金もどうするのかを決めていただきたいものです。

ポスト行財政改革大綱のポイントとなるのは何か。

〔市長〕今後も恒常的に行政改革を進めますが、それ以上行革について効果がある広域合併というものが大きく浮上し、そう年数を経ずに成熟度を見なくてはならず、広域合併の方が行革の視点から早道と考えます。

平成一三年四月から、家電リサイクル法が施行され、消費者の負担が大きくなり、不法投棄

や放置の増大が懸念されますが、その実施状況と取組みは。

〔市民環境部長〕平成一三年四月より、家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）が施行され、今まで家庭から排出される家電製品は、小売業者や市町村によって回収され、直接埋め立てや、破砕処理されていたが、国では廃棄物の減量のため、部品素材の再商品化と循環型経済社会の実現のため、リサイクルを義務付けたものです。

消費者の負担は、テレビ二七〇〇円、洗濯機二四〇〇円、エアコン三五〇〇円、冷蔵庫四六〇〇円となっており、他に収集運搬経費は別となっています。

本市では、今後四品目を粗大ゴミとしての回収品目から除外して回収を進めてまいります。



12月定例会で 次のことが 決まりました

- 専決処分事件の報告について 専決処分事件の承認を求めるについて
- 平成11年度米沢市一般会計歳入歳出決算
- 平成11年度米沢市14特別会計歳入歳出決算
- 米沢市個人情報保護条例の設定について
- 米沢市情報公開・個人情報保護審査会条例の設定について
- 米沢市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について
- 米沢市特別職報酬等審議会条例の一部改正について
- 米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例の一部改正について
- 米沢市市税条例の一部改正について
- 米沢市農村地域工業等導入地区固定資産税課税免除条例の一部改正について
- 米沢市市民の家岡原荘の設置及び管理に関する条例の廃止

介護保険制度の公正・公平性の確保と雇用の創出について



白根澤 澄子 議員

市の訪問調査員を増やし市が調査に責任を持つことや、調査票記入マニュアルを作成し調査員による格差をなくすことで、介護保険制度の公正・公平性を高めてはどうか。

〔健康福祉部長〕本市訪問調査員の人的体制については、充実していきたいと考えております。訪問調査の精度を高めるために、特記事項記載方法を含めて要介護認定マニュアルの内容について情報収集などに取り組みたいと思います。

失業者の増大と失業の長期化で雇用不安が高まっている。市として雇用を創出し雇用不安を少しでも解消し、同時に市民サービスを向上させるために、農業ヘルパー派遣事業を実施し学校生活支援員、学校図書館運営支援員を配置してはどうか。

〔産業部長〕農業生産コストの軽減、本市の農業事情から農業ヘルパー派遣事業の実施は難し

いものと思っております。

〔教育長〕今後ノーマライゼーションの推進が求められており、通常の学校に在学する障害児に対する人的配置が求められる場合は、高い専門性を有した有資格者が配置されるべきものと考えます。

学校図書館は、今後ますます授業での活用が盛んになり、情報教育の拠点としての機能を求められることとなります。司書と教諭の両方の職能を備えた司書教諭を配置するため、教員に司書の資格取得をすすめております。



司書の配置が望まれる学校図書館

置賜広域行政事務組合の焼却炉

「談合入札」について



高橋 壽 議員

平成二十一年二月六日、公正取引委員会は「千代田クリーンセンター焼却炉入札は談合」と断定した。談合が事実ならば、不当に税金が支出されたことになる。市長は「談合が行われたとは思っていない。公正取引委員会の審判廷の行方を見守る他ない。」などと述べ消極的な対応に終始している。他の自治体では、メーカーと損害賠償協定を結ぶなど真相解明にあたる努力をしている。本市の対応と比べ大きな違いと考えるがどうか。

〔市長〕自治体は調査権を持ちませんから談合の調査に踏み出すことは不可能です。それで「見守る他ない」と述べたもので、それを消極的だとは思っていません。協定については、公正取引委員会の審判が結審した後でないとどうするかは、判断・対応できないと考えているところです。

いわき市は、審判廷に職員を

派遣、傍聴させ談合入札がどのように行われたのか、談合を許す原因がどこにあったのか、自ら真相解明にあたる努力をしている。本市は、置賜広域行政事務組合の「談合入札」がどのように行われたのか把握しているのか。把握していないとすれば消極的と言わざるを得ないがどうか。

〔市長〕メーカーからは「談合の事実はない」との回答書ももらいましたし、私共も「談合情報もなく、適正に行われた」という認識にありますので、これ以上のことはできないということです。審判の経過については、公正取引委員会のホームページで全部承知しています。消極的と言われるのは大変不満です。



● 米沢市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

● 米沢市児童福祉施設設置条例の一部改正について

● 米沢市介護保険条例の一部改正について

● 米沢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

● 米沢市立病院使用料及び手数料条例の一部改正について

● 市道路線の認定について

● 米沢駅東駅前広場整備工事請負契約の一部変更について

● 公営住宅太田町団地建替事業8号棟建築工事請負契約の締結について

● 米沢市下水道条例の一部改正について

● 米沢市水道事業等の設置等に関する条例の一部改正について

● 米沢市水道給水条例の一部改正について

● 米沢市火災予防条例の一部改正について

● 平成12年度米沢市一般会計補正予算 (第3号)

● 平成12年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算(第3号)

● 米沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

国のIT戦略を先取りした

夢のあるまちづくり



小島 卓二 議員

これからの自治体は透明で親切的な行政、豊かで安心できる暮らし、創造的で効率の高い企業を生み出す情報化戦略の構築を目指すべきであり、行政情報の公開と説明、行政サービスの一元化と効率化、情報教育の支援そしてより質の高いサービスの提供や、便利で分かりやすい情報の提供が必要とされる。この事を踏まえ「e-街構想」を年次計画で推進すべきであり、IT（情報技術）推進大綱の作成を早急に組み込むべきではないか。

また、デジタルデバインド（情報格差）を阻止すべく二市二町のケーブルテレビ網を最大限に活用し、米沢が日本版シリコンバレーとなるぐらいのIT技術者の創出がでないか。

諸手続きの電子化やワンストップサービスなどIT戦略の取り組みについて、本市が電子自治体の模範となるべきではないか。

〔企画調整部長〕「e-街構想」

につきましては、今後のまちづくりを進めていく中できわめて重要なテーマであると考えており、インターネットを利用したオンライン申請、ホームページからの行政情報の入手、検索システムそして市民の声が行政に反映できるシステム作りを検討し、行政、市民、企業が一体となり国のIT基本戦略を考慮しながら米沢市が電子自治体の模範となるよう進めてまいります。ケーブルテレビのインターネット接続料につきましては、事務レベルで今後話し合いをさせていただきます。

〔総務部長〕IT講習会は米沢のケーブルテレビ網の特性を生かし、今年から四四〇〇名の受講者を募り、主に中学校を会場として開催します。講習会を契機としてITに興味を持っていただき、今後のよりよい米沢となればと考えます。

本市の利雪・克雪の状況は



佐藤 禎 議員

利雪克雪の中で、雪を生かした産業文化の振興による個性的で魅力のあるまちづくりをどのように考えているか。また、山工大工学部との連携はどうなっているか。本市唯一の克雪プラザの活用方法は。

〔企画調整部長〕雪灯籠まつりによる市民の交流及び観光客の誘客活動を行っています。幹線道路をはじめ、生活道路並びに歩道の除排雪路線の拡充・拡大を図ります。山工大産業研究所を通して山工大工学部と連携を図り、融雪などについて研究をしています。克雪プラザについては西部公民館との併設となっており、充実を図ってまいります。

愛宕の火祭りの米沢の夏祭りにおける位置付けはどのようになっているか。

〔産業部長〕平成一三年度からは他の四季のまつり同様、補助金方式でやっていただきます。

現在の農家は貿易の自由化、備蓄米の増加に伴い大打撃を受け、農家を目指す人はほとんどいない。本市の農家を守るため市民の方々のそれぞれの立場で責務を明らかにし、本市における農産物の自給率を高め、豊かで住み良い市にするための食料農業基本条例を制定する必要があるか。

〔市長〕他市で作った条例の中身は知らないが、本市ではそのような条例を作る考えはありません。今の行政で対応していきます。

本市の下水道においては中部地区が概ね完了し、西部地区を主に整備している。まもなく東部地区に着手する予定だが今後の見通しは。

〔建設部長〕東部地区の一期分は平成一五年に、残りは平成一八年に供用開始します。市街地の完了は概ね平成二四年頃になる予定です。

ホームページを開設しました。

市議会のホームページが平成13年1月1日からスタートしました。議長からのメッセージを始め、会議録、市議会の概要、市議会だよりなどを紹介しています。ぜひご覧ください。

▼アドレス <http://www.city.yomezawa.yamagata.jp/gikai/gikaihome.html>
市のホームページ (<http://www.city.yomezawa.yamagata.jp/>) からアクセスできます。
くわしくは議会事務局へ ☎22-5111 (5623・5624)

- 平成12年度米沢市一般会計補正予算 (第4号)
 - 平成12年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算 (第1号)
 - 平成12年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算 (第4号)
- 以上の議案は、すべて了承、承認、認定、原案可決されました。

蛍光灯のPCB使用の調査を



高橋 義和 議員

蛍光灯のコンデンサーに使用されているPCBの事故が全国の学校で問題になっているが、学校だけでなく、本市の公共施設の使用実態の調査をし、使用されている場合は早急な改善が求められるが対応はどうか。

〔建設部長〕小・中学校の蛍光灯は、耐用年数一五年から二〇年で順次回収を進めてきたので、大部分回収されたと思いますが、他の公共施設や一部道路照明にも使われましたので、点検調査を実施して対応していきます。

周辺地域の生活排水処理について公共下水道事業と農業集落排水事業の他に、費用対効果を考え市が合併処理浄化槽を整備する特定地域生活排水処理事業などを組み合わせて取り組んでいくべきではないか。

〔産業部長〕農業集落排水事業の投資効果の再精査をし、公共下水道事業区域、合併処理浄化槽対象地域との調整も含め見直しを進めます。

しをする必要があると認識しています。

容器包装リサイクル法が施行されたが本市の対応は遅れている。プラスチック類などの資源ゴミ回収の計画はどうか。

また、現在月一回の資源ゴミ回収を増やすべきでないか。

〔市民環境部長〕平成一三年度に千代田クリーンセンター内にペットボトル、プラスチック製容器の共同処理施設を整備し、本市としては、平成一三年度にモデル地区を設定して排出量の調査を実施し、平成一四年度から全市の回収を予定しています。併せて不燃性ゴミの大幅減少が見込まれるので、その状況を見ながら月一回の資源物回収の見直しを進めてまいります。



米沢の味ABCに次ぐ特産品は何か



須藤 絃一 議員

米沢の特産品りんご、米沢牛、米沢鯉、市長は米沢牛ブランドの確立には大変頑張つてこられたが、今後は何に力を入れられるのか。

〔市長〕米沢牛については、私も関係者と一緒になって頑張ってきましたから、今度は米を売ろうと思っています。私は東京のデパートの社長さんと多少知り合いがありまして、無農薬米、有機米とか、なかなかハードルが高くて数量がそろわない状況です。何と言っても米沢は米の適産地でございますから、今後「米沢米」の売り出しのため、イメージづくりをいたしまして、平成一三年あたりからスタートさせたいものだと考えております。米に限らずその他の戦略作物も奨励していきたいと思っております。

今農業は本当に厳しい状況であり、若い後継者が励みの持てる、やる気の出る、そんな補助

金の出し方や米沢独自の農業施策はなにか。

〔市長〕補助金については、「保護」と言われながらもやる気のある農家には、再生産可能な意欲の持てる補助は付けていきますし、補助金の意図が厳格に守られなければならないという事ではなく、弾力的に運用したいと考えております。また、認定農家の割合は少ないけれども、やるうとする人が台頭しつつあり、その方々を絶やさないよう努力するのも私共の努めであると思っております。



▼10月▲

2日	5日	総務常任委員会官外行政視察（菊池市、延岡市、高鍋町）
2日	4日	議会運営委員会官外行政視察（廿日市市、尾道市）
4日	3日	三春町議会から視察
6日	6日	市政協議会幹事会
13日	13日	深谷市議会から視察
16日	16日	飯能市議会から視察
17日	17日	各派代表者会
18日	18日	議会だより編集委員会
19日	19日	川内市議会から視察
20日	20日	総務常任委員会
24日	24日	市政協議会
25日	25日	議会だより編集委員会
26日	26日	産業文教常任委員会
27日	27日	各派代表者会
31日	31日	鶴来町議会から視察
		菊池市議会から視察
		民生常任委員会及び管内行政視察
		高梁市議会から視察
		福島・米沢・相馬市議会全体会議
		民生常任委員会と民生児童委員との懇談会
		久居市議会から視察

予算特別委員会

12月18日に開かれた予算特別委員会では、平成12年度の一般会計補正予算をはじめ2議案を審査しました。その中から質疑の主なものお知らせします。

本市の保育所や幼稚園の現況は

〔委員〕少子化傾向が進行する状況の下で、保育所や幼稚園の現況はどうなっているか。

また、今後の子育て支援策をどう進めていくのか。

〔市長〕このところの新生児の年間出生数は、九〇〇人程度で推移しており、従前と比較して少子化の傾向は顕著であります。本市における保育所及び幼稚園の開設数については、認可保育園が一五カ所、無認可保育所が八カ所、事業所内及び病院内保育所が六カ所、そして幼稚園が一園であります。

保育所については、入所定員



新たに整備が進められている乳児園（徳町地内）

数を一割増員しているにもかかわらず、常時満員の状況にあります。その一方で、数多くの幼稚園が定員割れとなる状況が生じております。こうした状況を解消するためには、幼保一元化に向けた制度改革が必要であ

介護保険サービスの利用料の軽減措置はあるか

〔委員〕介護保険サービスの利用実態として、利用料の本人負担との関連から、限度枠までのサービス利用を自粛しているとの事象があるが、市独自に軽減する考えはあるか。

〔健康福祉部長〕介護保険制度の適切な運営の確保を図るためには、給付と負担の両面から検討を行う必要があります。

負担水準の問題のうち、まず現行保険料の額は平成一六年度までを計画期間とする「第一期介護保険事業計画」において算定した中期財政計画上の当初三年度分の平均額として算出された額であります。

また、利用料の額については、介護保険サービス事業の給付に要する経費総額の一例をまかなう額であり、受益者の負担部分として介護保険サービスを受けていない被保険者との均衡を図

ると認識しております。

また、子育て支援策としては乳児保育施設の整備が有効と考えております。このため城南乳児園に代わる新たな乳児園の開設整備を進めているところであります。

るものであります。

このような利用と負担の均衡の原則を前提とした上で、低所得者の方の利用負担を軽減する施策としては、高額介護サービス費の支給制度や受領委任払い方式、さらには社会福祉法人独自の軽減措置などが実施されております。

このほかの措置として、制度外の軽減措置を実施する場合には、社会保険制度上の枠組みとして当該軽減部分について、被保険者全体に新たな負担を求めることが必要となります。

このため、低所得の方に対する別途の軽減措置を拡大することの必要については、平成一五年度に予定されている中期財政計画の見直し検討の際に「介護保険計画運営協議会」において検討論議すべきものと考えております。

▼11月▲

1日 大河原町議会から視察

2日 議会運営委員会

民生常任委員会と医師会役員との懇談会

豊中市議会から視察

6日 第104回山形県市議会議長会

定期総会

7日 石巻市議会から視察

8日 新発田市議会から視察

9日 館山市議会から視察

13日 小田原市議会から視察

14日 寝屋川市議会から視察

15日 西尾市議会から視察

20日 邑久広域連合から視察

21日 各派代表者会

議会運営委員会

市政協議会幹事会

22日 酒田市議会から視察

24日 総務常任委員会

産業文教常任委員会及び管内行政視察

建設常任委員会及び管内行政視察

27日 民生常任委員会

28日 市政協議会幹事会

市政協議会

29日 県市議会議長会県知事・県

議会議長への陳情

▼12月▲

1日 議会運営委員会

5日 本会議（招集日）

7日 本会議（一般質問）

スポーツ振興議員連盟幹事



市税の口座振替窓口として検討されている郵便局

〔委員〕市税の口座振替窓口として郵便局を活用する考えがあるか。

〔収入役〕郵便局を市税の口座振替窓口とするため一部の市町村において、郵便振替法を根拠に市町村と郵便局との協定による収納が実施されており、自治省では地方自治法の規定に違反する方法であるとの指導を行っております。

一方、住民の利便性を考慮した場合、郵便局を市税の口座振替窓口として活用していくことは有効であることから、指定金融機関制度の枠内で活用できるように、今後とも検討を重ねていきたいと考えております。

〔委員〕米沢駅東駅前広場の融雪設備の整備状況及び市道駅東南北一号线の整備と工事の進捗状況はどのような見込みか。

〔都市計画課長〕駅東駅前広場は、平成一六年度の完成を目指しておりますが、ロードヒーティングのためヒートポンプユニット三基を設置し、融雪化を図るものであります。

駅東南北一号线については、一六年度までに旧花沢片町地区までの整備を図り、一八年度までに下花沢ガードまでの間の整備を完了する予定であります。

心身障害者通所 小規模作業事業の 増築計画は

〔委員〕心身障害者通所小規模作業事業所の今後の増築計画はどのような見込みとなっているか。

〔福祉課長〕現在、通町地内に開設されている「にじの家」において改築計画を策定中でありますが、当該改築を実施するに際しては、本市からの補助が必要となることから、平成一四年度以降の第四期実施計画において実現できるように、準備を進めている段階であります。

〔委員〕介護保険サービスの運営開始から半年間が経過し、要介護認定の更新を行う時期となったが、当該再認定調査の処理について遅れは生じていないか。

担当職員が行うほか、指定居宅介護支援事業者による調査の委託を行っております。このうち事業者委託の部分について事業者側の事情により、訪問調査の遅れが懸念される時期がありました。現在は再認定処理に遅れは生じておりません。

米沢北インターチェンジ周辺の 開発計画は

〔委員〕米沢北インターチェンジ周辺の開発計画は、どのような見通しとなっているのか。

〔企画調整部長〕米沢北インターチェンジ周辺地域については、先に地域振興整備公団による流通系市街地整備検討調査が実施されましたが、それに引き続き都市圏調査の実施に向けた調整を行っております。

当該地域は、置賜の物流交流拠点地区と位置付けられるべきであり、極めて重要な地域であります。このため乱開発の防止を図る必要があると考えております。



物流交流拠点地区の位置付けられる北インターチェンジ周辺

お気軽にどうぞ

議会の傍聴

次の定例会は3月です。
初日は恒例の着物議会です。

くわしくは議会事務局へお問い合わせください
☎22-5111 (内線5623・5624)

日	会
8日	本会議（一般質問）
11日	決算特別委員長
12日	決算特別委員長
13日	決算特別委員長
14日	各派代表者会・議会運営委員会合同会議・本会議
15日	建設常任委員会
18日	産業文教常任委員会
19日	予算特別委員会
20日	議会運営委員会
25日	議会だより編集委員会
26日	酒田市議会から視察産業文教常任委員会議会運営委員会

常任委員会の審査から

一二月一四・一五日に開催した常任委員会から
主なものをお知らせします。

総務

▼米沢市特別職報酬等審議会条例の一部改正について

本案は、地方自治法の一部が改正され、普通地方公共団体の議会の議員に対する政務調査費の交付に関する規定が設けられたことに伴い、その額を特別職報酬等審議会の新たな審議事項とするものです。

〔委員〕このたびは審査会についてのみ条例案が提案されたが、政務調査費についての条例案提出に対する考え方は。

〔議会事務局長〕政務調査費の条例化については、市長提案と議員発議の二通りがあるが、総合的に判断して市長提案で進めることにしたいと考えています。

〔総務課長〕政務調査費の額については、第三者機関の意見をあらかじめ聴くなど住民の批判

を招くことがないよう配慮することが必要なことから、このたび特別職報酬等審議会の新たな審議事項として一定の方向性が示されてから、平成一三年三月議会に政務調査費の条例案を提案したいと考えています。

民生

▼米沢市市民の家岡原荘の設置及び管理に関する条例の廃止について

本案は、近年、健康の保持増進などを目的とした施設が数多く設置され、健全な余暇を過ごすことができる環境が整備されてきたことから、市民の家岡原荘がその所期の目的を達成したため廃止しようとするものです。

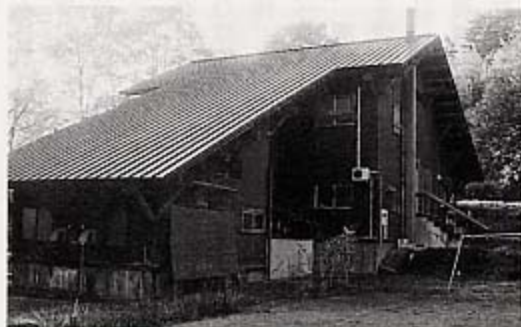
〔委員〕岡原荘の廃止後の活用方法についての公募に対する応募の状況と、その計画が賃貸を前提にしているか売却を前提にし

ているのか。

〔財政課長〕団体二件、個人三件の五件の応募があり、購入の計画が四件、賃貸の計画が一件ありました。

〔委員〕岡原荘がなくなった後に、かわりの施設として、市民の宿泊施設等の整備の考えはあるのか。

〔健康福祉部長〕第七次総合計画の枠組みと新総合保健福祉計画の見直しのなかで福祉施策の総合的な展開の観点から検討したいと考えております。



昨年で廃止となった市民の家「岡原荘」

産業文教

▼松川地区コミュニティセンター建設方請願

本請願は、平成四年の松川小学校の開校など、松川地区の開発整備が進展している中で、現在活用している中央公民館通町分館や各町内公民館では、地区全体の活動に対しては余りにも狭隘であるため、社会教育や生涯学習の機会の確立、そして地区住民の融和と親睦を図る上でも、大きな支障を生じていることから、早急にコミュニティセンターを建設していただきたいというものであります。

〔委員〕今後の公民館整備計画は。

〔教育次長〕平成一三年度から着手して、平成一五年完成をめどに、東部地区の施設及び三沢地区に山谷コレクション展示公開機能を有した複合施設の整備を予定しているところであり、その後については、第四期実施計画策定の折に整備計画を進めていきたいと考えております。

建設

▼公営住宅太田町団地建替事業八号棟建築工事請負契約の締結について

本案は、市民生活の住環境を一層良好なものとするため平成七年度から実施し、既に一号楼



高齢者及び単身者向けの整備がなされた市営住宅

から七号棟まで合わせて九六戸が完成しておりますが、引き続き八号棟一八戸を建設しようとするものです。

〔委員〕身障者、高齢者及び単身者に向けた対応は行っているのか。

〔建築課長〕八号棟には、高齢者及び単身者向けとして三戸、また、身障者の対応については、八号棟には設置していないものの、すでに建設した五号棟に車椅子でも可能な住戸一戸の整備を行いました。

12月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

請願

採 択

- ◆松川地区コミュニティセンター建設方請願
(米沢市通町五丁目1-25 松川地区コミュニティ
センター建設期成同盟会 会長 渡部 康男)
- ◆小・中学校教科書採択制度の改善について
(南陽市宮内3572 「新しい歴史教科書を作る会」
山形県支部 支部長 梅津 伊兵衛)

意見書

12月定例会最終日に議員提出の意見書を議決し
直ちに関係機関へ送付しました。

- ◆米など農産物の価格安定を求める意見書
(内閣総理大臣、大蔵大臣、文部大臣、外務大臣、
通商産業大臣、農林水産大臣、食糧庁長官あて)

継続審査

- ◆県 輝きの福祉プランの一部など、早急に見直しを
求めることに関する請願
(山形市小白川町二丁目3-31 社会福祉法人
山形県手をつなぐ親の会 理事長 阿部 忠男
他1名)

スポット

市議員が

パソコン講習に取り組む

市議会の各会派にパソコンが
導入されたことにより、『IT社
会』に乗り遅れないよう、議員
がパソコン講習に取り組まし
た。

昨年の10月から11月下旬
にかけて基本的なキーボードの
操作、インターネットの見方や
電子メールの送信の方法につい
て、講師となった事務局職員か
ら手ほどきを受けました。
はじめてパソコンを前にした
議員が大多数で、慣れない手付
きながらも熱心にキーボードで
文字を打ち込んでいました。



謹んで新春の

お喜びを申し上げます

個人のあいさつは、公職選挙法で禁止されています。
皆様のご理解をお願いいたします。

米沢市議会議員一同

あとがき

さて、私達は二一世紀を迎え
ました。

とはいえ、昨日の今日に改ま
る訳もなく、日本では相変わらず
病んだ心が垣間見れますし、米
沢では思いもかけぬ大雪で新年
を迎えました。希望の文字も小
さなものだったかも知れません。
一九世紀から二〇世紀へ向か
う折、人類は平和の世紀を目指
しました。けれども二〇世紀は、
それ以上に拡大された戦争の
世紀となってしまいました。

私達は、それでも希望を捨て
ることは出来ません。

讀七「二一世紀」自由・責任
・慈愛・尊厳・笑顔・共生・平
和」を米沢から発信したいと願
い、新世紀が人類と地球にとつ
て佳き世紀となることを祈りま
す。

(M・K)

